

町おこしワークショップ

奥高生×奥尻島プロフェッショナル



活動内容

奥尻高校では、奥尻島の課題に向き合うことで、現代で必要とされている課題解決能力を生徒全員が身につけることを目標としています。新しいことに対して臆せず挑戦することができる人材が今求められています。あらゆる分野の専門家の意見を取り入れ、生徒の「挑戦」が「現実」となる機会が、この町おこしワークショップです。

町おこしワークショップ(観光)の具体的な活動内容を教えてください。



観光グループは「景勝地を作る」ことをテーマにして活動しています。実行グループは今年度中に看板を自分達で制作し、設置にも関わる予定です。企画グループは奥尻島に新たな景勝地を作るための案を考えます。

3年 佐々木 小春さん

町おこしワークショップを通して、どのようなことが学べますか？



町おこしワークショップでは、奥尻島の課題や奥尻島の発展へ向けた活動など、普段の学校生活では体験できないことを学ぶことができます。他にも、地域の方々との連携によってコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができます。

3年 山本 空くん

今年度の町おこしワークショップへの期待を教えてください。



テーマごとにグループに別れて専門家の方からお話を伺い、知っていることや興味のあることへの知識が深められます。また、報告会ではプレゼンをするので、プレゼンテーション能力の質をあげることができます。私はこの活動をしたことがないので、楽しみにしています！

1年 坂上 ななみさん

今年度はどのような町おこしワークショップにしたいですか？



昨年度の町おこしワークショップでは、海のゴミを使ってゴミアートを作ろうという企画をしたのですが、実際に作品を作ることができませんでした。今年度はその企画を実行し、奥尻の町おこしに貢献したいと思います。

2年 高橋 陽くん

入学後の奥尻生活

奥高祭



奥高祭の思い出を教えてください。



言葉に表せないくらい楽しい行事でした。企画、準備の期間はしなければならぬことが多く、忙しいと感じることも多かったのですが、同時にあまり関わったことのない人と話すことができたり、行事を作り上げることの大変さ、責任を改めて感じられた貴重な体験になりました。今年は昨年を超える奥高祭を作り上げたいと思っています。

3年 香川 朱瑛瑠さん

※令和3年度奥高祭は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、日程・内容を変更して実施いたしました。

Kick-off Day



入学式の翌日、新入生の奥高生活開始の日に、クラスメイトや先輩方と関係作りを行う場として実施しています。

Kick-off Dayの感想を教えてください。



私は地元を離れて学校生活を送ることに皆さんの不安がありました。しかし、Kick-off Dayで先生方が楽しくお話をしてくださり、不安も少しずつ解消されました。また、奥尻高校ならではのスクーパダイビングや奥尻パブリシティ本部の話も聞くことができ、高校生活3年間の見通しをしっかりと持つことができ良かったです。

1年 湯澤 自巻くん

入学式



入学式の感想を教えてください。

馴染みのない土地と面識のない人々に囲まれ、初めはとても不安でした。コロナ禍で先輩方はリモートでの参加となり残念でしたが、温かい先生や生徒が多く安心して入学式を終えることができました。これからの3年が楽しみです。



1年 藤森 つばささん

見学旅行



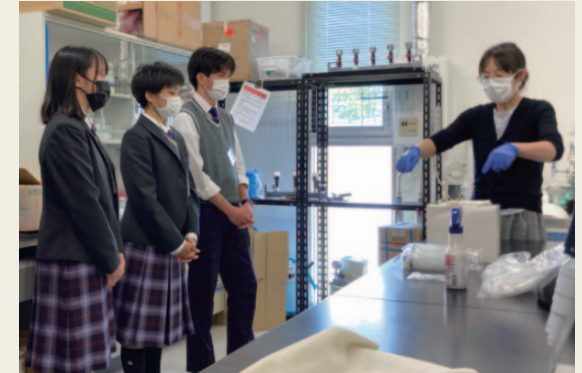
見学旅行の学びを教えてください。

新型コロナウイルスの影響で関西ではなく栃木県に行きました。この見学旅行では、臨機応変に対応することの大切さを学びました。新幹線の時間などギリギリな部分はありましたが、スムーズに対応することができました。日光猿軍団の猿がとてもかわいかったです！



3年 遠藤 祥太郎くん

宿泊研修



宿泊研修での学びを教えてください。

函館周辺の歴史や文化を学ぶことができました。また、集団行動において周りを気をつけるために視野を広げることや時間を守ることの大切さも学びました。宿泊研修を通して、最後にはクラスの仲もより一層深まりました。



2年 伊藤 ゆめさん